

## 2007年度 シラバス（授業計画）

科目名	卒業研究 EC		
担当者	郡司 隆男	曜日・時限	火曜・3限

## テーマ 言語に関するテーマの論文指導

**授業内容** 受講者の関心によって、言語に関係のあるテーマで論文を書きます。各自、身近なところから関心のある研究テーマを選んで、ある程度の長さのまとまった論文を書いていきます。テーマはいちおう、担当者が理解できるものならばよしとしますので、担当者とよく相談して決めて下さい。少しずつ構想を練って行き、お互いに発表をしてディスカッションをしていながら、年末（学年末にあらず!）には論文の形にまとめていきます。論文の内容もさることながら、口頭発表のしかた、配布資料の作り方、レポートのまとめ方などの、大学院進学や就職後にも役に立つ具体的な技術も身につけることができるようにしたいと思います。

**授業計画** はじめは、教科書の中から適宜トピックを選び、講義形式で進める。後半は、各自の選んだトピックについて小論文を書いてみて、それを皆で批判的に議論しながら進める。限られた時間内での口頭発表、ハンドアウト作りの練習もする。

以下は大体の日程。

4月10日 全体の概要の説明、教科書の内容の説明。	10月2日 論文の形式について説明
4月17日～6月12日 論理的な文章の書き方に慣れる。並行して、トピックの選定。	10月16日 卒業論文第0版提出
5月29日までに 各自のテーマ（第0案）を面談の上決める。	10月23日 卒業論文第0版返却、講評
6月12日までに 各自のテーマ（第1案）を面談の上決める。	11月6日 第2次口頭発表、ハンドアウト用意
6月19日 ハンドアウトの作り方説明	11月13日 卒業論文第1版提出
7月19日 概要口頭発表、ハンドアウト用意	11月27日 卒業論文第1版返却、講評
7月10日までに 夏休み前の段階での卒論概要（A4 5ページ）提出	12月4日 第3次口頭発表、ハンドアウト用意
7月17日 概要返却、講評、各自の夏休みの計画の確認	12月11日 卒業論文第2版提出
	12月18日 卒業論文第2版返却、講評
	1月8日 卒業論文最終版チェック
	1月10日 卒業論文提出日

## 授業方法 個人指導

**評価方法** 論文への取り組み方、論文のまとめ具合の総合評価。

**履修上の注意** 日程変更には柔軟に応じるので、まめに連絡をすること。メールアドレス: gunji@sils.shoin.ac.jp

**教科書** 山内志朗『ぎりぎり合格への論文マニュアル』（平凡社新書, 2001）

戸田山 和久『論文の教室—レポートから卒論まで』（NHK ブックス, 日本放送出版協会, 2002）

**参考書** 岡田 寿彦『論文って、どんなもんだい』（駿台文庫）